

表 3.1-2 (1) 大瀧観測所における令和4年の気象の月次変化

令和4年	気温 (°C)			降水量 (mm)		日照時間 (h)	雪 (寒候年) (cm)			風速 (m/s)		
	平均	最高	最低	総量	日量最大		総量	日量最大	最深積雪	平均	最大	最多風向
1月	2.7	10.3	-2.6	252.0	48.0	49.2	***	***	***	4.0	14.3	西*
2月	2.4	12.0	-3.0	194.5	28.0	52.7	***	***	***	3.8	12.0	西北西
3月	6.9	200.8	-2.3	109.0	22.0	122.4	***	***	***	2.7	15.3	南南東*
4月	12.0	26.0	0.0	103.5	31.5	200.2	***	***	***	2.2	8.6	北北東
5月	16.5	28.5	6.0	109.0	31.0	246.7	***	***	***	2.1	9.2	南南東
6月	21.8	37.0	13.8	69.5	14.5	207.8	***	***	***	2.2	8.3	北
7月	26.0	34.0	19.9	229.5	62.5	210.8	***	***	***	1.9	8.8	北*
8月	26.5	34.1	16.3	171.0	41.0	155.9	***	***	***	1.9	11.2	南南東
9月	23.6	37.2	12.9	131.5	38.5	164.0	***	***	***	2.1	11.4	南南東*
10月	15.6	30.8	5.0	143.0	28.0	137.2	***	***	***	2.1	9.1	南南東
11月	12.4	24.2	3.6	181.5	29.0	127.6	***	***	***	2.4	11.4	南南東
12月	5.2	14.1	-1.6	828.0	75.5	54.0	***	***	***	4.1	13.8	西南西
平均値	14.3	37.2	-3.0	2522.0	75.5	1728.5	***	***	***	2.6	15.3	南南東*

平均値：降水量（総量）及び日照時間は年合計値

*準正常値：統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、一部の例外を除いて正常値と同等に扱うもの。

**資料不足値：統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けており、通常は統計に用いないもの。

***欠測値：欠測または観測を行っていない場合、欠測または観測を行っていないために合計値や平均値などが求められないもの。

出典：「気象庁ホームページ 気象統計情報」

表 3.1-2 (2) 柏崎観測所における令和4年の気象の月次変化

令和4年	気温 (°C)			降水量 (mm)		日照時間 (h)	雪 (寒候年) (cm)			風速 (m/s)		
	平均	最高	最低	総量	日量最大		総量	日量最大	最深積雪	平均	最大	最多風向
1月	2.5	9.1	-2.9	268.0	32.5	48.2	94	16	37	3.7	11.2	西北西
2月	2.1	11.2	-4.1	256.5	45.0	38.6	115	22	32	3.5	10.6	南南東*
3月	6.5	23.1	-2.7	85.5	18.0	106.5	0	0	0	2.6	11.4	南南東
4月	11.7	26.3	-1.1	121.5	37.0	194.2	0	0	0	2.1	7.1	南南東
5月	16.1	28.6	5.0	92.5	25.0	245.5	0	0	0	2.0	7.6	南南東
6月	21.6	36.1	13.2	115.0	25.0	198.2	0	0	0	2.2	7.7	南南東*
7月	25.7	34.0	19.7	192.0	60.0	210.2	0	0	0	1.8	7.1	南南東
8月	26.2	34.7	15.3	161.5	36.5	153.5	0	0	0	1.9	7.9	南南東
9月	22.9	35.9	11.4	133.5	39.5	161.2	0	0	0	1.8	9.4	南南東
10月	14.9	30.2	3.6	196.5	74.0	134.1	0	0	0	1.9	8.9	南南東
11月	11.6	24.1	2.6	188.0	28.0	112.5	0	0	0	2.1	9.6	南南東*
12月	4.8	14.2	-0.9	683.5*	68.5*	45.6	110	72	91	3.6*	11.3*	南南東*
平均値	13.9	36.1	-4.1	2494.0	74.0	1648.3	248	22	37	2.4	11.4	南南東*

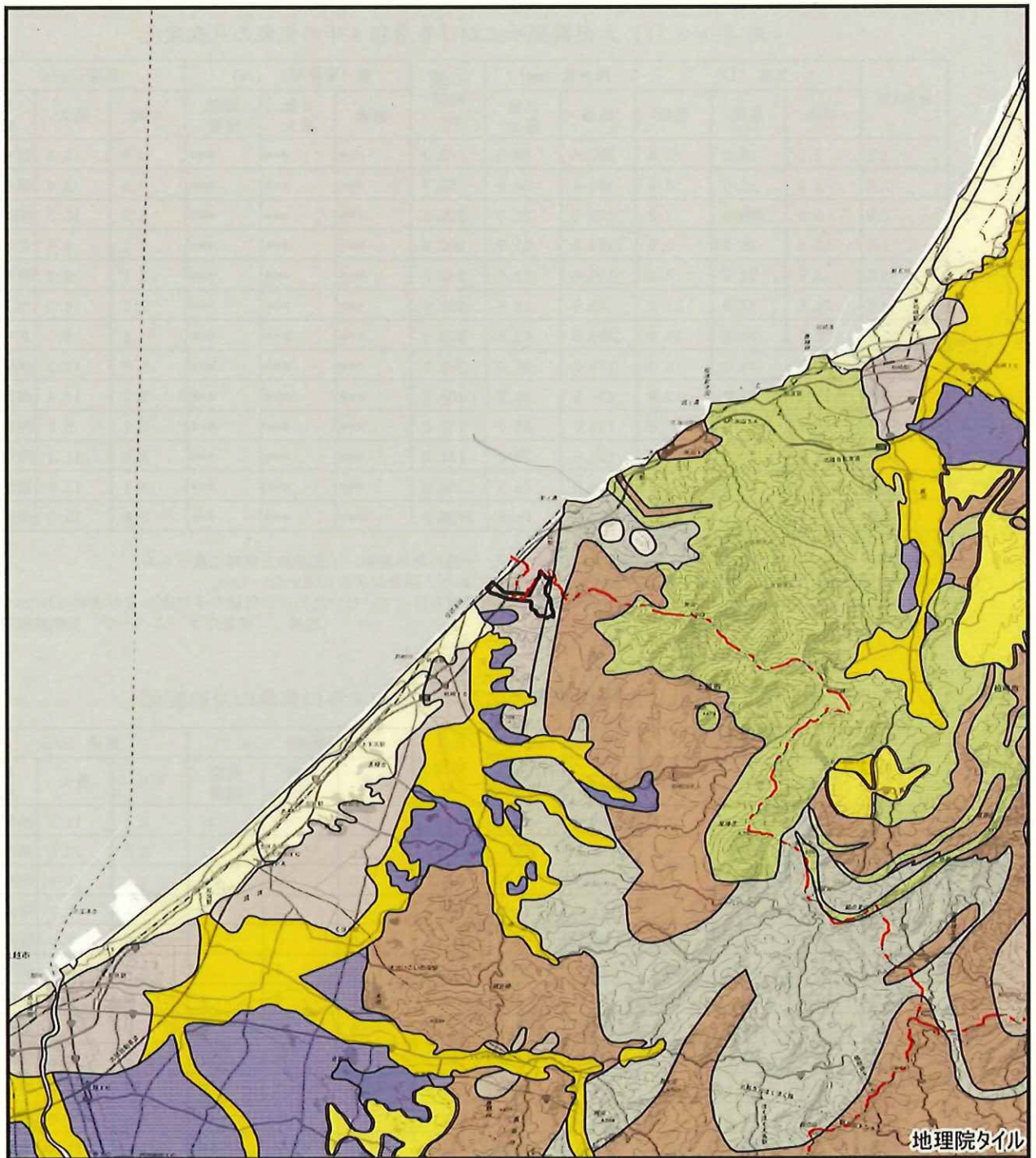
平均値：降水量（総量）及び日照時間は年合計値。

*準正常値：統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、一部の例外を除いて正常値と同等に扱うもの。

**資料不足値：統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けており、通常は統計に用いないもの。

***欠測値：欠測または観測を行っていない場合、欠測または観測を行っていないために合計値や平均値などが求められないもの。

出典：「気象庁ホームページ 気象統計情報」



凡 例

- | | |
|------------------|------------------|
| □ 安山岩 | □ 泥・砂・礫互層 |
| □ 花崗岩 | □ 泥・砂(三角州性堆積物) |
| □ 砂 | ■ 泥岩 |
| ■ 砂・泥・礫 | ■ 泥流(堆積物) |
| ■ 砂・泥・礫(氾濫原性堆積物) | ■ 礫・砂・シルト(段丘堆積物) |
| □ 砂(古砂丘砂層) | ■ 礫・砂・泥(扇状地性堆積物) |
| □ 砂岩泥岩互層 | |

出典: 国土交通省国土調査(土地分類調査)
 (https://niftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/landclassification/download.html)

○ 対象事業実施区域 - - 市境

図 3.1-9

対象事業実施区域周辺の表層地質



0 2500 5000 7500 m

1:200,000

① 哺乳類

文献・資料により対象事業実施区域及びその周辺で7目17科30種の哺乳類が確認された。確認された主な哺乳類を表3.1-23に示す。

「柿崎町史」(柿崎町、2004年)によると、市街地ではドブネズミやハツカネズミなどのネズミ類、耕作地ではモグラやタヌキ、丘陵地や山地ではツキノワグマやカモシカなど23種が記載されている。

表 3.1-23 文献・資料により確認された主な哺乳類

目名	科名	確認された主な種
霊長	オナガザル	ニホンザル
齧歯	リス	ニホンリス
	ヤマネ	ヤマネ
	キヌゲネズミ	ハタネズミ
	ネズミ	ヒメネズミ、アカネズミ、カヤネズミ、ハツカネズミ、ドブネズミ、クマネズミ
兔形	ウサギ	ニホンノウサギ
新無盲腸	トガリネズミ	ニホンジネズミ、カワネズミ
	モグラ	アズマモグラ、ミズラモグラ、ヒミズ
翼手	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ
	ヒナコウモリ	ニホンコテングコウモリ、アブラコウモリ
食肉	ジャコウネコ	ハクビシン
	イヌ	タヌキ、アカギツネ
	クマ	ツキノワグマ
	イタチ	ニホンテン、アナグマ、オコジョ、ニホンイタチ
偶蹄	イノシシ	イノシシ
	シカ	ニホンジカ
	ウシ	ニホンカモシカ
7目	17科	30種

② 植物相の状況

文献・資料により対象事業実施区域及びその周辺（旧柿崎町地内）でシダ以上の高等植物が158科567属1147種確認された。主要な種を表3.1-33に示す。

表 3.1-33 文献・資料で確認された主な植物

分類	科数	種数	主な種
ヒカゲノカズラ類	3	7	ヒカゲノカズラ、ミズニラ、クラマゴケ
大葉シダ	18	91	スギナ、ゼンマイ、ヤマソテツ、クジャクシダ、トラノオシダ、クサソテツ、シシガシラ、ヤマイヌワラビ、シケシダ、ヒメシダ、ヤブソテツ、サカゲイノデ
裸子植物	5	16	モミ、ハイネズ、ハイイヌガヤ、チャボガヤ
被子植物	132	1033	ドクダミ、コシノカンアオイ、ホオノキ、オオバクロモジ、ヒロハテンナンショウ、オモダカ、ヤマノイモ、エンレイソウ、チゴユリ、シャガ、ミヤマナルコユリ、イボクサ、ガマ、クサイ、ウキヤガラ、ミノボロスゲ、ゴウソ、ヒデリコ、ホタルイ、アブラガヤ、コブナグサ、ケイヌビエ、ドジョウツナギ、ヨシ、アケビ、アオツツラフジ、トキワイカリソウ、キクザキイチゲ、マルバマンサク、エゾユズリハ、コシノチャルメルソウ、キリンソウ、ノブドウ、ハクズ、フジ、キンミズヒキ、ウワミズザクラ、ノイバラ、モミジイチゴ、ヤマグワ、ウワバミソウ、コナラ、サワシバ、キカラスウリ、ミヤマカタバミ、オトギリソウ、オオタチツボスミレ、シロヤナギ、アカメガシワ、キブシ、ヤマウルシ、エゾイタヤ、オオバボダイジュ、タネツケバナ、シロバナサクラタデ、サワハコベ、エゾアジサイ、ヒサカキ、オカトラノオ、ヤブツバキ、オオイワカガミ、ヤマツツジ、ヒメアオキ、ツルアリドオシ、ツルリンドウ、スナビキソウ、ハマヒルガオ、オオバコ、オオイヌノフグリ、アゼナ、カキドオシ、サギゴケ、ハイイヌツゲ、ヤマホタルブクロ、タニギキョウ、ヨモギ、ダキバヒメアザミ、ククイモ、コウリナ、セイタカアワダチソウ、ケナシヤブデマリ、タニウツギ、コシアブラ、シャク

念を「健全で恵み豊かな環境を保全し、良好な状態で将来世代に継承する」と定めている。また、本計画では、望ましい地域像を「自然と人の営みとの調和―現実を見つめ、理想を求める柏崎―」とし、これを実現するために「地球温暖化対策の推進」「資源の有効活用」「美しい自然と生活環境の維持保全」を基本目標として定めている。

⑤ 上越市一般廃棄物処理基本計画

上越市では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項に基づく一般廃棄物処理基本計画として、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までの10年間の計画期間とする「一般廃棄物処理基本計画（ごみ・生活排水・災害廃棄物）」を策定し、掲げた目標値の達成を目指し、これまで取り組みを進めてきている。

一般廃棄物処理基本計画の中間年度となる令和元年度に更なる廃棄物の減量・資源化と生活排水の適正処理による水環境の保全、災害時の廃棄物への対策及び上位計画等との整合を図るため、一般廃棄物処理基本計画を見直し、令和2年3月に改定された。

⑥ 柏崎市一般廃棄物処理基本計画

柏崎市では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項に基づき、平成28年3月に「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定し、施策を進めてきている。

ごみ排出量の目標達成には、より一層の発生抑制、循環的利用の促進が必要であり、資源化の取組に関しては、紙やビンなどの減少や、容器素材の軽量化の進展など、社会情勢や生活スタイルの変化に対応した施策の見直しが必要なことから、令和2年度に中間見直しが行われ、令和3年3月に改定された。改定後の計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間である。

(2) 自然環境関連法令

1) 自然環境保全法等による指定状況

自然環境保全法（昭和47年、法律第85号）に基づき自然環境保全地域が指定されている。また、新潟県自然環境保全条例（昭和48年、新潟県条例第34号）に基づき、自然環境保全地域及び緑地環境保全地域が指定されている。対象事業実施区域周辺にはこれらの保全地域はない。

上越市自然環境保全条例（平成20年4月施行）に基づき自然環境保全地域が指定されている。対象事業実施区域周辺における指定状況を表3.2-36及び図3.2-13に示す。対象事業実施区域では自然環境保全地域は指定されておらず、最寄りの保全地域は対象事業実施区域の南西約1.1kmに位置する柿崎海岸自然環境保全地域（柿崎東海岸）である。

表 3.2-36 対象事業実施区域周辺における自然環境保全地域の指定状況

区分	名称	指定年月日	面積(ha)
上越市自然環境 保全地域	柿崎海岸	平成22年3月1日	約3.2（柿崎東海岸）
	自然環境保全地域		約5.1（出羽・直海浜海岸）

出典：上越市ホームページ